

2023年11月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月12日

上場会社名 株式会社アイガー 上場取引所 東
コード番号 9226 URL https://field.ne.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木田 裕士
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理局長 (氏名) 武内 美由紀 TEL 03(3216)6111
定時株主総会開催予定日 2024年2月28日 配当支払開始予定日 2024年2月29日
発行者情報提出予定日 2024年2月28日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年11月期の連結業績（2022年12月1日～2023年11月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年11月期	1,353	17.8	23	106.5	21	114.0	14	153.0
2022年11月期	1,149	△9.9	11	△91.8	10	△92.4	5	△93.6

(注) 包括利益 2023年11月期 15百万円 (78.0%) 2022年11月期 8百万円 (△90.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年11月期	14.13	13.71	4.1	3.2	1.7
2022年11月期	5.59	5.42	1.6	1.5	1.0

(参考) 持分法投資損益 2023年11月期 -1百万円 2022年11月期 -1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年11月期	700	352	50.3	345.35
2022年11月期	652	353	54.2	346.77

(参考) 自己資本 2023年11月期 352百万円 2022年11月期 353百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年11月期	82	△0	△14	370
2022年11月期	△75	0	△7	302

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年11月期	0.00	16.50	16.50	16	295.2	4.7
2023年11月期	0.00	16.50	16.50	16	116.8	4.8
2024年11月期 (予想)	0.00	16.50	16.50		85.1	

3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,453	7.4	31	37.7	30	38.5	19	37.2	19.38

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年11月期	1,070,000株	2022年11月期	1,070,000株
2023年11月期	50,000株	2022年11月期	50,000株
2023年11月期	1,020,000株	2022年11月期	1,020,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）3ページの「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進み、円安による訪日外国人（インバウンド）の回復等により景気は持ち直しの動きがみられましたが、緊迫した国際情勢、輸入資源価格の上昇による、材料費の上昇が続いており依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社グループが事業展開する国内広告市場も、大幅な物価高により仕入価格が上昇し、厳しい状況となっております。

当社グループは、企業理念として「可能性を信じ、常に新しい分野に挑戦を続け、それを企業化していく」を掲げ、ブランディング・プロダクションとして33年の実績と経験に基づく広告営業力と、独自の社内制作一貫体制で広告から空間まで様々なメディアを組み合わせた付加価値の高いブランディングを支援できる「提案力」と「クリエイティブ力」を活かし、教育機関の授業再開に向けた新行動様式やWEBでのオープンキャンパス等の新たな需要に対して広告戦略・広告制作の提案を行ってまいりました。その結果、受注残高は973,454千円（前年同月比66,833千円増加 7.4%増）と伸びており、翌年度に向けて順調な営業活動を進めております。

当連結会計年度の売上高は1,353,762千円（前年同期比17.8%増）、営業利益は23,187千円（前年同期比106.5%増）、経常利益は21,759千円（前年同期比114.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は14,408千円（前年同期比153.0%増）となりました。

なお、当社グループは広告ブランディング事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は537,097千円となり、前連結会計年度末と比較して53,206千円増加いたしました。現金及び預金の増加 67,604千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は163,225千円となり、前連結会計年度末と比較して5,358千円減少いたしました。減価償却累計額の増加 4,186千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は195,858千円となり、前連結会計年度末と比較して46,944千円増加いたしました。未払消費税等の増加 16,592千円、前受金の増加 11,176千円、未払法人税等の増加 8,032千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は152,212千円となり、前連結会計年度末と比較して2,358千円増加いたしました。長期借入金の増加 2,358千円が変動要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は 352,252千円となり、前連結会計年度末と比較して1,455千円減少いたしました。利益剰余金の減少 2,421千円が主な変動要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、370,313千円となりました。
当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、82,047千円（前年同期比157,586千円増加）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益の計上 21,759千円、法人税等の還付額 24,301千円、前受金の増加 11,176千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、915千円（前年同期比1,423千円減少）となりました。これは主として、差入保証金の差入による支出 590千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、14,512千円（前年同期比6,800千円減少）となりました。これは長期借入れによる収入100,000千円、長期借入金の返済による支出97,682千円、配当金の支払額16,830千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きがみられましたが、緊迫した国際情勢、円安、資源価格等の上昇等、依然として先行きが不透明な状況が続くと思われまます。

このような環境の中、翌連結会計年度（2024年11月期）の連結業績見通しにつきましては、サマリー情報「3. 2024年11月期の連結業績予想（2023年12月1日～2024年11月30日）」に記載の通りです。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本国内を中心に事業を展開しており、当社グループの利害関係者の多くは国内の株主、債権者、取引先等であるため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	302,709	370,313
売掛金	47,981	43,229
仕掛品	87,659	98,108
未収還付法人税等	24,301	-
その他	21,239	25,445
流動資産合計	483,891	537,097
固定資産		
有形固定資産		
建物	65,530	65,530
減価償却累計額	△34,347	△36,373
建物(純額)	31,183	29,157
機械装置及び運搬具	10,094	10,094
減価償却累計額	△9,458	△9,733
機械装置及び運搬具(純額)	635	360
土地	30,851	30,851
工具、器具及び備品	47,138	47,350
減価償却累計額	△41,255	△43,141
工具、器具及び備品(純額)	5,882	4,210
有形固定資産合計	68,552	64,579
無形固定資産		
ソフトウェア	2,089	660
その他	149	149
無形固定資産合計	2,238	809
投資その他の資産		
差入保証金	92,926	91,984
繰延税金資産	4,359	5,445
その他	506	406
投資その他の資産合計	97,792	97,836
固定資産合計	168,584	163,225
資産合計	652,475	700,323

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年11月30日)	当連結会計年度 (2023年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,116	11,097
1年内返済予定の長期借入金	86,020	85,980
未払費用	48,035	54,100
未払法人税等	406	8,438
未払消費税等	3,924	20,517
前受金	-	11,176
その他	3,410	4,548
流動負債合計	148,913	195,858
固定負債		
長期借入金	149,854	152,212
固定負債合計	149,854	152,212
負債合計	298,767	348,070
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,000	17,000
利益剰余金	332,138	329,717
自己株式	△5,000	△5,000
株主資本合計	344,138	341,717
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	9,569	10,535
その他の包括利益累計額合計	9,569	10,535
純資産合計	353,707	352,252
負債純資産合計	652,475	700,323

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	2021年12月1日 2022年11月30日)	(自 至	2022年12月1日 2023年11月30日)
売上高		1,149,140		1,353,762
売上原価		630,403		769,960
売上総利益		518,737		583,801
販売費及び一般管理費		507,506		560,614
営業利益		11,230		23,187
営業外収益				
受取利息		0		0
為替差益		617		262
営業外収益合計		617		262
営業外費用				
支払利息		1,680		1,689
営業外費用合計		1,680		1,689
経常利益		10,167		21,759
税金等調整前当期純利益		10,167		21,759
法人税、住民税及び事業税		799		8,437
法人税等調整額		3,671		△1,086
法人税等合計		4,471		7,351
当期純利益		5,696		14,408
親会社株主に帰属する当期純利益		5,696		14,408

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
当期純利益	5,696	14,408
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,940	965
その他の包括利益合計	2,940	965
包括利益	8,636	15,374
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,636	15,374

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	349,800	△5,000	361,800
当期変動額				
剰余金の配当		△23,358		△23,358
親会社株主に帰属する当期純利益		5,696		5,696
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	△17,661	—	△17,661
当期末残高	17,000	332,138	△5,000	344,138

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,629	6,629	368,429
当期変動額			
剰余金の配当			△23,358
親会社株主に帰属する当期純利益			5,696
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,940	2,940	2,940
当期変動額合計	2,940	2,940	△14,721
当期末残高	9,569	9,569	353,707

当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位: 千円)

	株主資本			
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,000	332,138	△5,000	344,138
当期変動額				
剰余金の配当		△16,830		△16,830
親会社株主に帰属する当期純利益		14,408		14,408
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				
当期変動額合計	-	△2,421	-	△2,421
当期末残高	17,000	329,717	△5,000	341,717

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,569	9,569	353,707
当期変動額			
剰余金の配当			△16,830
親会社株主に帰属する当期純利益			14,408
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	965	965	965
当期変動額合計	965	965	△1,455
当期末残高	10,535	10,535	352,252

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 至	2021年12月1日 2022年11月30日)	(自 至	2022年12月1日 2023年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益		10,167		21,759
減価償却費		8,738		5,727
受取利息		△0		△0
支払利息		1,680		1,689
売上債権の増減額 (△は増加)		30,271		4,751
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△10,554		△10,449
前受金の増減額 (△は減少)		-		11,176
仕入債務の増減額 (△は減少)		△8,221		3,980
未払費用の増減額 (△は減少)		△17,247		6,048
未払消費税等の増減額 (△は減少)		△18,046		16,592
その他		△187		△1,436
小計		△3,400		59,840
利息の受取額		0		0
利息の支払額		△1,680		△1,689
法人税等の還付額		-		24,301
法人税等の支払額		△70,458		△404
営業活動によるキャッシュ・フロー		△75,538		82,047
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		-		△212
無形固定資産の取得による支出		-		△112
差入保証金の差入による支出		-		△590
差入保証金の回収による収入		508		-
投資活動によるキャッシュ・フロー		508		△915
財務活動によるキャッシュ・フロー				
長期借入れによる収入		100,000		100,000
長期借入金の返済による支出		△84,354		△97,682
配当金の支払額		△23,358		△16,830
財務活動によるキャッシュ・フロー		△7,712		△14,512
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,999		983
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△79,743		67,604
現金及び現金同等物の期首残高		382,452		302,709
現金及び現金同等物の期末残高		302,709		370,313

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
1株当たり純資産額	346.77円	345.35円
1株当たり当期純利益	5.59円	14.13円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	5.42円	13.71円

(注) 1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年12月1日 至 2022年11月30日)	当連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	5,696	14,408
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	5,696	14,408
普通株式の期中平均株式数(株)	1,020,000	1,020,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	31,345	31,162
(うち新株予約権(株))	(31,345)	(31,162)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)
該当事項はありません。